

プレゼミナールの進め方

1. テキスト

必要に応じて、プリントを配付。教科書として、特に購入する必要はなし。

2. スケジュールと課題

05月11日 第1回 今後のスケジュールの説明、1ヶ月間の学生生活を振り返って

（登校する必要はありません）

【各自での取り組み】

①この配付資料を熟読しよう

→説明用の音声ファイル（mp3形式、14分30秒程度）をMicrosoft Teams上にアップロードするので、各自でダウンロードして聴取する。ダウンロードできない人は、資料を熟読するのみでもかまわない。

②別紙の課題に取り組もう

③課題を提出しよう

05月18日 第2回 大学で学ぶことの意味、大学の授業スタイル、大学と実社会

（登校する必要はありません）

【各自での取り組み】

①配付資料を読んでみよう（この日は、音声ファイルはなし）

→ノートの取り方・講義を受けるにあたっての注意などに関する資料、建築業界に関する資料をMicrosoft Teams上にアップロードするので、各自で目を通す

②別紙の課題を印刷して書き込もう（取り組もう）

③課題を提出しよう

※学習テーマの選び方に関する資料（06/01までの宿題）もMicrosoft Teams上にアップロードするので、各自で読んでおく

05月25日 第3回 図書館ガイダンス（登校する必要はありません）

→図書館とLLCに関する動画が用意される予定なので、各自で視聴する

※動画は6月以降に配信される予定

※図書館ガイダンスに関する配付資料については、06月01日に配布される予定

※図書館やインターネットの利用に関する資料をMicrosoft Teams上にアップロードするので、これらの資料にも目を通す

06月01日 第4回 学習テーマの決定（対面授業の予定）

⇒辻原担当の研究室（環境共生学部西棟4階南西角）に10:20までに集合する。

→3週間でレポート作成に取り組もうとする学習テーマ候補から、実際に取り組む学習テーマを決定する。

※学修テーマに沿って、3週間を使って、各自でレポートを作成してみます。

→Microsoft Teams上にアップロードされた学習テーマの選び方に関する資料を参考にして、最低3つは自分で取り組んでみたいと思うテーマ候補を考える。また、それぞれのテーマ候補について、どうして（なぜ）そのようなテーマ候補を選んだのか、も1人5分程度の持ち時間で発表（説明）する。A4版1～2枚程度の配付資料を、各自で7部（学生6人+辻原1部）ずつ、準備して配布する。

※レポートの書き方に関する資料（次回までの宿題）を配付

06月08日 第5回 レポート作成中間報告（対面授業の予定）

→06月01日に決めた学習テーマでは、具体的にどんなことをどんな方法で調べて内容を深めていくのか、を1人10分程度の持ち時間で発表（説明）する。少しでもよいので、実際に調べ始め、その内容もあわせて発表する方が望ましい。

→どんな章立てにしてレポートを作成するのか、どこで（何で）調べるのか、を考える。その際、できるだけインターネットのホームページは使用しない。A4版1～2枚程度の配付資料を、各自で7部（学生6人+辻原1部）ずつ、準備して配布する

※プレゼンテーションの方法に関する資料（次回、次々回までの宿題）を配付

06月15日 第6回 レポート案の提出（対面授業の予定）

⇒授業のはじめの30分程度を使って、「フィールドワーク」の授業に関するガイダンスが行われる予定

→06月08日に配付されたレポートの書き方に関する資料を参考にして、レポートの第一案を作成する。さらに、レポートの第一案をもとに、1人10分程度の持ち時間で内容を説明する。発表の際には、レポート第一案の本体を皆に配布する。

→レポートはできるだけワープロで作成する方が望ましい。

※レポートの第一案の枚数や形式は、特に指定はしない。各自で自由に決める。

06月22日 第7回 レポート提出、発表（対面授業の予定）

→06月15日に出された意見や助言を参考にして、最終レポートを作成する。さらに、06月08日に配布されたプレゼンテーションに関する資料を参考にして、レポートの内容を1人10分程度の持ち時間で発表する。発表の際には、レポート本体とは別に発表用配付

資料（A4版1～2枚程度）を、各自で7部（学生6人+辻原1部）ずつ、作成して配布する。

→レポートはできるだけワープロで作成する方が望ましい。枚数や形式などは、特に指定はしない。各自で自由に決める。

→発表は、パワーポイントを使ってもよい。

→最終レポートの本体は、辻原のみに提出すればよい。

3. 参考図書（順に、書名、編著者名、発行所、発行年月、本体価格、ISBN番号、熊本県立大学学術情報メディアセンター図書館所蔵情報（[]内）。）

[1]『**大学生入門 3訂版**』（高橋三郎・新田光子，世界思想社，2009年3月，1,300円＋税，ISBN：978-4-7907-1394-4）〔書庫（4F），377.9||Ta 33, 0000323285〕

→初版（2001年6月，ISBN：978-4-7907-0881-0）〔書庫（4F），377.9||Ta 33, 0000249269〕，

改訂版（2006年2月，ISBN：978-4-7907-1167-4）〔書庫（4F），377.9||Ta 33, 0000300324〕

もあり。

[2]『**スタディスキルズ・トレーニング 改訂版 大学で学ぶための25のスキル**』（吉原恵子・間瀬泰尚・富江英俊・小針誠，実教出版，2017年10月，1,200円＋税，ISBN：978-4-407-34061-7）〔就活・レポート（1F），377.15||Y 87, 0000379748〕

→初版（2011年6月，ISBN：978-4-407-32243-9）〔就活・レポート（1F），377.15||Y 87, 0000342518〕

[3]『**アカデミック・スキルズ 大学生のための知的技法入門 第2版**』（佐藤望編著，湯川武・横山千晶・近藤明彦，慶應義塾大学出版会，2012年9月，1,000円＋税，ISBN：978-4-7664-1960-3）〔就活・レポート（1F），377.15||Sa 85, 0000352556〕

→初版（2006年10月，ISBN：4-7664-1324-5）〔和書（2F），377.15||Sa 85, 0000304262〕

もあり。

→最新版は第3版（2020年2月，ISBN：978-4-7664-2656-4）〔未所蔵〕

[4]『**広げる知の世界 大学でのまなびのレッスン**』（北尾謙治ほか，ひつじ書房，2005年5月，

1,600円＋税，ISBN：4-89476-242-0）〔和書（2F），377.15||Ki 71, 0000293704〕

4. 担当者

教授・辻原万規彦

部屋：環境共生学部西棟（旧棟）4階南西角

電話：096-383-2929（内線492），096-321-6706（直通）

e-mail：m-tsuji@pu-kumamoto.ac.jp

※何かわからないことがあれば，メールで質問してください。辻原は，メールに一番慣れていますが，MS Teams の投稿機能やチャット機能などでもよいですが，辻原も現在修得中ですので，すぐに反応できない可能性もあります。

研究室助手・岡本孝美

部屋：環境共生学部西棟（旧棟）3階南西角・田中研究室／4階中央・岡本助手室

電話：096-383-2929（内線482（助手室）／内線475（田中研究室））

e-mail：okamoto@pu-kumamoto.ac.jp